



スポーツカイロプラクティックセミナー；全 10 回
代償性パターン認知アプローチ編 (Compensatory pattern cognitive approach)

講師：榊原直樹,DC,DACBSP, CSCS, PhD

2017年5月28日(日)スタート！！

人間の身体は左右非対称にできています。内臓のポジションが左右非対称であることは明らかですが、筋骨格神経系も左右非対称になっています。そのため、身体の使い方、またそれによって引き起こされる脊柱・骨盤の捻れパターン、さらに筋肉の強弱にも代償性パターンが生じるのは必然とも言えます。本セミナーでは、それら様々な共通パターンを分類し、それによって生じる具体的な症状の解説とアプローチ法について勉強していきます。今までのセミナーと最も異なる点は、症状をより大局的に観ることで局所的症状の改善・安化を行っていくこと。そして、各人が持っている共通の代償性パターンに基づいてアプローチしていくことの二点です。本セミナーで学ぶことによって、今までとは異なる視点で症状を観ることができるようになります。

■受講費（資料/昼食弁当付き）

一般：18,000円 KCA 会員：16,000円

*お申込後、受講費の納付書をお送り致します。尚、ご入金順にお席を確保致します。

■時間 AM10:00～PM15:30（お昼休憩 30分）

■会場 国際カイロプラクティックカレッジ International Chiropractic College

〒577-0022 大阪府東大阪市荒本新町 2-35 2F [近鉄けいはんな線 荒本駅 4 番出口を出て南へ 3 分]

※車でお越しの方は、近隣のコインパーキングをご利用ください。

■問い合わせ 国際カイロプラクティックカレッジ事務局まで TEL：06-4306-5007 E-mail：info@osaka-icc.jp

【スポーツカイロプラクティックセミナーお申込みフォーム】

【お申込日 年 月 日】

氏名(ふりがな)

[性別] 男性・女性

屋号

【資格】

住所 〒

電話番号

F A X

携帯番号

E-mail

[資格]

[臨床歴]

	講義内容
第1回 平成29年5月28日(日) 胸郭の代償パターン①	<ul style="list-style-type: none"> ●呼吸ゾーン ●異常姿勢の影響(静的非対称性、動的非対称性、呼吸障害、腹斜筋の機能低下) ●胸郭の形状・機能 ●Intercostal phrenic 反射 ●横隔神経 ●胸郭を支えている構造(胸横筋、鎖骨下筋、肩甲挙筋、広背筋、前鋸筋、下部僧帽筋) ●肋骨の運動 ●肋骨と胸椎 ●マルアライメント症候群 ●脊柱の代償性パターン ●四肢関節・筋肉への影響 ●検査法 ●ノンマニュアルテクニック ●マニュアルテクニック
第2回 平成29年6月25日(日) 胸郭の代償パターン②	<ul style="list-style-type: none"> ●胸郭の異常パターン(右胸郭の可動性制限、左横隔膜の機能低下、右横隔膜の過緊張、中部胸椎の可動域制限) ●縦隔(上縦隔、前縦隔、中縦隔、後縦隔) ●鑑別すべき3つの症状(後縦連鎖、右胸郭連鎖、右上T4症候群) ●検査法 ●ノンマニュアルテクニック ●マニュアルテクニック
第3回 平成29年7月23日(日) 骨盤の代償パターン①	<ul style="list-style-type: none"> ●骨盤の代償性パターン分類 ●骨盤インレット&アウトレット ●検査法 ●骨盤と呼吸 ●治療法
第4回 平成29年9月24日(日) 骨盤の代償パターン②	<ul style="list-style-type: none"> ●ノンマニュアルテクニック(大腿直筋、縫工筋、閉鎖筋、腸恥筋、腸骨筋、大殿筋) ●抑制テクニック ●マニュアルテクニック
第5回 平成29年10月22日(日) 筋運動学的アプローチ①	<ul style="list-style-type: none"> ●筋運動学の定義 ●腰椎~骨盤~大腿骨の関節包靭帯複合体 ●大腿骨の回旋筋群 ●骨盤・大腿骨への筋運動学的影響 ●検査法 ●鑑別アルゴリズム ●応用編(梨状筋症候群、仙腸関節捻挫、転子包炎、恥骨結合炎、脛骨の疲労骨折、ハムストリングの肉離れ)
第6回 平成29年11月26日(日) 筋運動学的アプローチ②	<ul style="list-style-type: none"> ●筋運動学的テクニック ●大殿筋テクニック ●内転筋テクニック ●外転筋テクニック ●中殿筋テクニック
第7回 平成30年1月28日(日) 頭頸部の代償パターン①	<ul style="list-style-type: none"> ●頭頸部複合体 ●頸椎可動性と神経血管系のコンディション ●頸椎の捻れパターン ●検査法 ●環椎後頭関節 ●蝶形骨
第8回 平成30年2月25日(日) 頭頸部の捻れパターン②	<ul style="list-style-type: none"> ●側頭骨 ●ノンマニュアルテクニック ●顎関節と頭蓋骨の関係(噛み合わせ、舌運動障害)
第9回 平成30年3月25日(日) インピンジメント症候群①	<ul style="list-style-type: none"> ●代償性パターン ●歩行パターンによる影響 ●骨盤と踵骨の代償性パターン ●踵骨の不安定性 ●膝蓋骨の不安定性 ●T8~仙骨の安定性
第10回 平成30年4月22日(日) インピンジメント症候群②	<ul style="list-style-type: none"> ●大腿骨の不安定性 ●骨盤の不安定性とハムストリング腱炎 ●股関節インピンジメント ●肩甲骨の不安定性 ●肩関節のインピンジメント症候群